

TOPICS 1

# もり 森林の仕事 ガイドダンス

10月22日（土）、東京国際フォーラムで  
森林・林業に関心を持つ新卒・転職・就職  
氷河期世代の方々を対象にした就業相談会  
「森林の仕事ガイドダンス」が開催されました。

「森林の仕事ガイドダンス」は、「緑の雇用」  
事業（林野庁補助事業の実施主体である全  
国森林組合連合会が、森林・林業への就業  
に関心を持つ方を対象に行っている相談会  
です。平成15年からスタートした「緑の雇  
用」事業では、新規就業者が安全で効率的  
な作業を習得するための研修を行って  
おり、事業を通じて就業した方が新規就業者  
全体の約2割を占めるなど、林業への新規  
就業者数の増加に大いに貢献しており、若  
年者率の上昇にもつながっています。

今年度は、9月に名古屋で開催されたの  
を皮切りに、大阪・東京・福岡で順次開催  
されました。会場では、就業先の都道府県  
ごとにブースが設けられ、現地での生活や  
林業に関する情報、就業までの流れについ  
ての説明や相談が行われました。



現役フォレストワーカーによるトークショー



現役フォレストワーカーによる相談



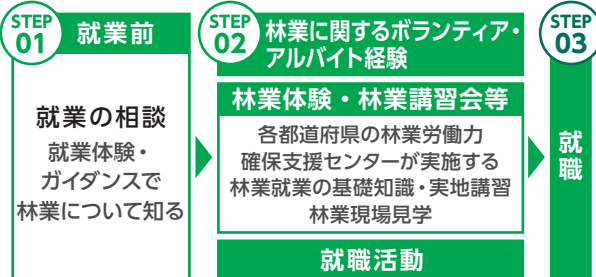
都道府県相談ブース



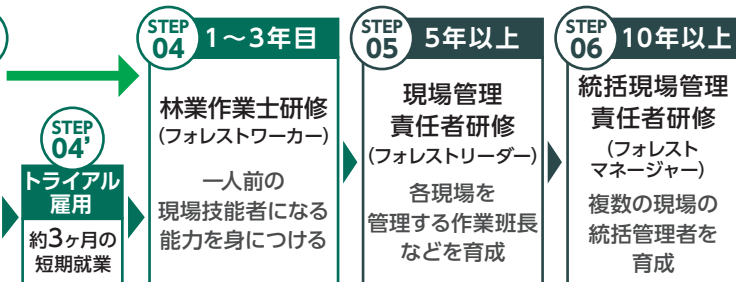
キャリアアップの道のりを紹介したパネルや  
安全装備等の展示コーナー

## 林業就業の流れ

### 就業までの道のり



### 緑の雇用



## 先輩フォレストワーカーから一言



### 河原 良太さん（秋田県）

大学生の頃、狩猟やジビエに関心があり、地方での就職を考えました。大学3年生の時に参加したUIJターンの講座で、マタギ発祥の地が秋田県の阿仁だと聞き、3泊4日の体験移住を経験し、マタギの伝統文化に触れながら暮らせる秋田県での就職を目指しました。

現在まで、主に下刈や地拵え、植栽といった造林作業に従事しています。自分の植えた木を伐るのは次の世代の人になるので、次の世代のことを考えて良い森を作っていくということがやりがいだと感じています。体力や技術的な部分に不安を感じるかもしれませんが、仕事をしていれば必ず身に付くものなので、一番大事なやる気さえあれば心配しなくて大丈夫です。



### 岡田 望さん（青森県）

私は、林業の世界を全く知りませんでした。たまたま地元で行われていた日本伐木チャンピオンシップの大会を目の当たりにし、チェーンソーで木を伐っている姿がかっこよく、自分でもやってみたくて思いました。そんな時、県森連に勤めていた知人が林業の会社を設立すると聞き、チャンスだと思って転職しました。

実際にチェーンソーを操作して、伐倒の際に一本一本の木と向き合っているいろいろな考えながら作業することにやりがいを感じています。

林業は、危険な行動・行為をしない限り、危険な仕事ではないと思います。最近では、高性能林業機械の導入も進んでいるので、男女問わず働けるような環境になってきていると思います。



### 瀬川 大輔さん（富山県）

私は、趣味が山歩きで、富山県朝日町の朝日岳に登った時に、北アルプスの美しい自然環境に魅了されました。自然豊かな地域での生活や仕事に憧れを持ち、移住をするなら、林業をやりたいと思っていました。ネットで地域おこし協力隊や移住を検索していたところ、朝日町で林業という形で協力隊の募集をしていたのを見つけ、応募しました。

林業は公共性の高い仕事であると思います。造林、素材生産以外にも沢山の事業があり、それらを通じて地域活性化に貢献できると考えています。

移住についても特別なこととは思わず、隣町に引っ越すぐらいの感覚でも良いと思います。大切なのは自分のペースで生活の幅を広げていくことです。

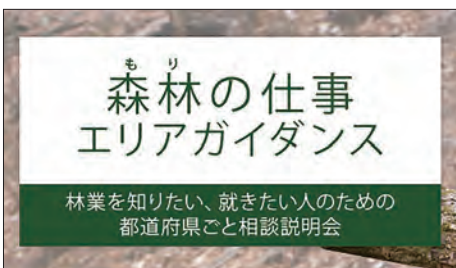


### ○オンライン相談

「緑の雇用」RINGYO.NETのオンライン相談のページにある、申込フォームからご希望する都道府県の相談窓口にご相談の申し込みができます。是非、ご活用ください。



<https://www.ringyou.net/online/#top>



### ○エリアガイダンス

今後も一部の地域で都道府県単位のガイダンスを開催する予定です。こちらにも是非ご参加ください。



[https://www.ringyou.net/area\\_guidance/](https://www.ringyou.net/area_guidance/)